

第4回

書といけ花の仲間たち展



会期：H24年1月7日（土）～1月17日（火）

会場：テクノ交流館リコッティ（JR東海駅東口）

主催：東海村書といけ花の仲間たち展実行委員会

第4回「書といけ花の仲間たち展」開催に当たって

新年明けましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

さてテクノ交流会館リコッティの配慮と皆さまの協力により、第4回「書といけ花の仲間たち展」を開催することができました。誠に感慨深くうれしい限りです。

それまで聞いたことも見たこともなかった「書といけ花のコラボレーション」を文字通り暗中模索ではじめたこの展覧会でしたが、回を重ねる毎に村内はもとより、近隣市町村の美術愛好家の人たちにも知られるようになり、新春を飾る展覧会として定着してきました感じが致します。

「今年もやるんですか。」などと街で声を掛けられるとほんとうにうれしくなり、もっともっと発展させて行きたいと思わずにはいられません。展覧会の内容は毎回反省会で皆さまから出される開催方法等のご意見、参観者のご要望、ご意見を生かしながら改善をしてきたところでございますが、更に改善を図つて皆さまに愛される展覧会にして行きたいと考えております。

また作品の内容についてはそれに工夫進歩を感じられて参観された人たちからも「この雰囲気はどこにもない最高のものだ。」とお褒めのことばをいただいております。この「書といけ花の仲間たち展」については東海村文化協会のホームページに掲載されており、第1回展～第4回展まですべて、日本国中はもちろん外国からでもパソコンで見ることができます。どうぞお知り合いの方にも教えてあげてください。

最後になりましたが今回も記録集作成に当たり、撮影、河野恵一氏、印刷製本、山口歓一氏に大変お世話様になりましたところにご紹介し、お礼を申し上げます。

平成二十四年 一月 吉日

東海村書といけ花の仲間たち展実行委員会

代表

千葉 龍亭
高野 松鶴

郵便はがき



書といけ花の仲間たち展

●会期 H24 1月7日(土)～1月17日(火)

AM10:00～PM17:00
最終日は15:00時まで



●会場 テクノ交流館リコッティ
(JR東海駅東口)
電話 029-306-1155

●主催 東海村書といけ花の仲間たち展実行委員会

当番日	氏名		/ () / ()
-----	----	--	-------------

案内はがき

ごあいさつ

第4回 東海村書といけ花の仲間たち展を開催する運びとなりました。書といけ花のコラボレーションです。ご高覧頂きまして忌憚のないご意見、ご指導をいただければ幸甚に存じます。

平成24年1月吉日

書

海春雲峰影舟翠苑山雪
愚清游白花波真春泰紅
田野又村泉田山葉木口
植小川木小澤袖千三山
秀道石雪穂苑山亭泉一翠
井村田村澤藤葉原口原
今奥金木黒佐閑千中山山
蘭雅祥清芳梅雅龍玉歎玉

いけ花

春慧鶴静
松松葦理
堀崎
吳葉大川
鶴筆鶴幸松
松松裕鶴幸
野押井田閑
高砂今藤大

お問い合わせ 千葉龍亭 (029-283-0520) 高野敏子 (029-282-0768)



入口ポスター



会場概要



会場風景一I





会場風景-II





難生派 今井 裕鶴



難生派 大堀 華鶴



龍生派 高野 松鶴



龍生派 吳 松春



龍生派 大関 幸松



龍生派 川崎 理静



難生派 砂押 松華



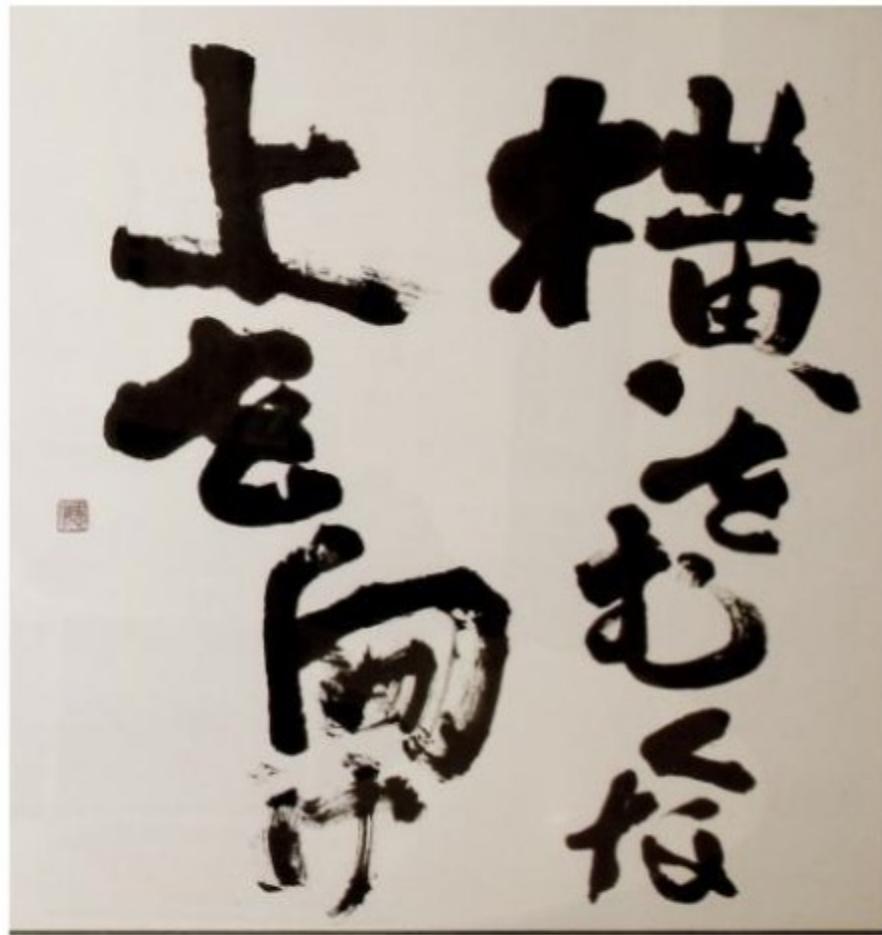
難生派 藤田 鶴幸



蘭生派 葉 松 慧



作者？～～？みんなで！！！



種をむくな 上を向け サキ



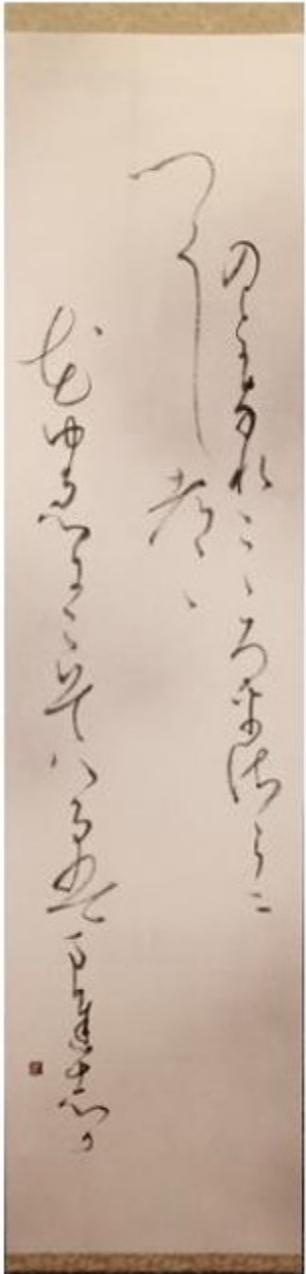
敏則有功 祥石



山高月上遙

白川又游雲





木村 清雪

此圖作於
一九四〇年
歲在庚午
春日清雪



木村 白峰

龍

烟柳萬條綠妙舞
清風百轉當嬌歌

高松氏筆

黑澤 芳德

此幅寫於明治二十二年正月
時年三十有八

霏微李答競向春
此君子四時清風來
開何如

高松氏

小泉 花影

此幅寫於明治二十二年正月
時年三十有八

惟永壽二年青龍左君歎霜月之靈皇
骨極之曰魯相河南京韓君追惟大古華
生皇雄顏育孔寶俱利元

梅苑

佐藤 梅苑



澤田 波舟 明



日立市 関 雅山

江
姓
蘇
帶
白
電
波

真翠

雅山 真翠



夢

明日に希望を
みんなの
夢
叶います
ように

駅 東 中原 玉泉

泰山

泰山



ハ・三木 泰山

慶華

生
運



山口 欽一



山口 紅雪



山原 玉翠
雪 月 華



H24.1/6
搬入飾りけに熱中！



H24.1/6 飾りつけ
がほぼ終了！



(書といけ花の仲間たち展) 搬入飾付時集まったく書道連盟の皆さん

～～～編集後記～～～

編集している間にいろいろな感謝感動がありました。

まず全部の写真を撮っていただいた（河野恵一氏）に感謝いたします。今年は開催翌日にはパソコン編集役割の（山口）にCDとして届けられました。スゴイ仕事、努力の賜物です。

また、カメラの違いではなく、いやカメラの技術もスゴイのですが、それよりなによりこういうイベントを支えてくれる熱心さには本当に感謝感謝です。

こういう完璧な作業に支えられて、この小冊子は比較的短時間に出来上がり、今年もまた開催最終日、皆様の元に届けられる事になりました。

書道、華道の両リーダーの熱心さも忘れる事が出来ません。今年もまた、この両リーダーに導かれて、このコラボレーションは成り立ってきました。大成功疑いなしですね。

（夢）という字をどなたかが書いていましたが、来年もまた自分たちの夢に向かって頑張って参りましょう！！！

～～～～（編集印刷製本：山口記）～～～～～

発行：H24年1月吉日

発行部数：参加会員数（30人）+10部=40部

発行元：（書といけ花の仲間たち展）実行委員会

代表 千葉 龍亭

高野 松鶴